

# しずく、

No.  
**134**  
2025.7

●編集●  
広報広聴常任委員会

●発行●  
岩手県雫石町議会

## 議会だより

- 今号の主な内容
- 特集 第三次総合計画を検証…2  
6月定例会…6  
町政を問う  
一般質問 8議員が質問…10  
委員会レポート…16  
ふるさとへの便り(100)…19  
●今号の表紙／なかよしシリーズ  
「わたしたち3きょうだい」…20

特集  
総合計画 議会が注目した  
令和6年度重点事業





# 特集

## 議会が注目した 令和6年度の 「5つの柱」の事業を検証

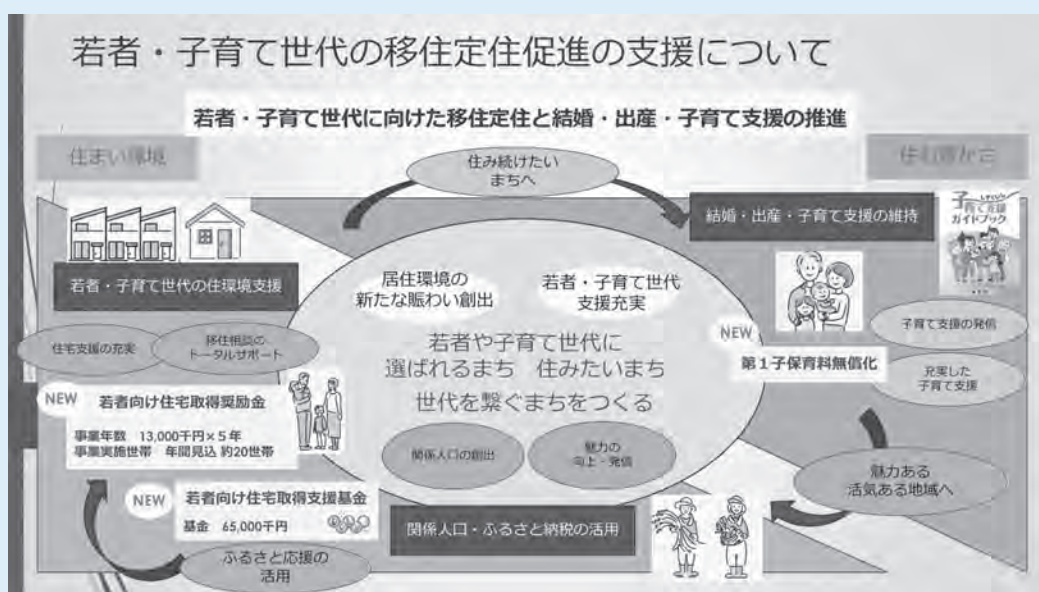


町は、「第三次栗石町総合計画後期基本計画」をスタートさせ、令和6年度は人口減少・少子高齢化への対策やアフターコロナ、物価高騰の影響などの社会情勢を踏まえ、5つの柱を重点事業とし、持続可能なまちづくりを推進しました。

今回は、令和6年度の重点事業の中から議会が注目した事業を検証していきます。

### 柱1

### 若者・子育て世代に向けた 移住定住と結婚・出産・子育て支援の推進



#### チェックポイント

当初の100万円の内訳は、基本額20万円、町の指定する誘導域に建築60万円、町外からの移住20万円でしたが、定例会で複数の議員から誘導地域\*に建築の金額の比率が高すぎるとする質疑がありました。その結果、基本額60万円、町の指定する誘導域に建築20万円、町外からの移住20万円と割合が変更され、支援を受けられる基本額が上がり、17件の利用がありました。

\*市街地空洞化抑制のため町が定めた居住誘導区域のこと。

#### 注目事業

若者向け住宅取得の支援

定住人口の増加による地域の活性化を図る目的で若者（39歳以下）の住宅の新築・購入を対象とし、最大で100万円の支援をしました。この支援は令和10年度まで続ける予定です。

若者・子育て世代向け住環境の支援

移住相談のトータルサポート

結婚・出産・子育て支援の推進

## 柱2

### スポーツとアウトドアを 核とした交流人口・関係 人口創出の推進

■体験型プログラムを活かした長期滞在型観光戦略の推進

■営宿温泉スポーツエリアを活用した地域の賑わい

#### 注目事業

「スポーツ合宿や大会の招致」

営宿温泉スポーツエリアの賑わいと活力の創出のため、スポーツにおける合宿誘致や大会招致を推進し、交流人口や関係人口の創出と拡大に向けた取り組みをしています。



#### チェックポイント

令和6年度のスポーツ合宿延べ人数2,991人の内訳は、アーチェリーセンターは905人ですが、県営屋内温水プールが1,124人と最も多いのが実情です。

#### スポーツ合宿実績（令和4年～6年）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
件数	22件	23件	37件
延べ人数	1,451人	1,307人	2,991人

（生涯文化スポーツ課調）

## 柱3

### 新時代に対応した地域経済活 性化を目指す生産基盤の強化 と企業誘致の推進

■農業者の人材確保と経営持続化のための生産基礎強化

■企業の経営支援と誘致の推進

■観光誘客プロモーションの展開

#### 注目事業

「有害鳥獣被害対策の強化」

町では、狩猟免許取得や猟銃の購入に補助金を交付しハンター養成の援助をしています。また、鳥獣被害対策実施隊を設置し、隊員を委嘱して活動を支援しています。



#### チェックポイント

栗石町鳥獣被害対策実施隊員は、新入隊員の増加で令和6年には50人となっています。

令和4年に開所した町鳥獣被害対策実施隊研修施設は、実地での技術を学ぶだけでなく、鳥獣肉の解体処理技術も教えています。ベテラン隊員から若手隊員への技術の継承と、若手隊員が継続して活動していける環境づくりが重要です。

#### 栗石町鳥獣被害対策実施隊員の推移

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
男	14	16	18	18	26	33	37	41	43
女	0	0	1	2	4	3	4	8	7
計	14	16	19	20	30	36	41	49	50
平均年齢	69.0	64.1	60.6	59.8	57.8	54.0	54.5	53.6	52.9

## 柱4

いきいきと暮らせる居場所づくりと地域で育み守る学びの推進

■生涯健康プロジェクトの推進  
■地域ぐるみで育む教育と郷土愛の継承

### 注目事業

診療所の医療体制強化

令和7年4月から栗石診療所は医師1名、看護師1名を増員し、診療所の医療体制の強化を図りました。

図6 診療所の将来的な方向性について、どのようにお考えですか？（規模・サービスの方向性）  
121件の回答



図6 診療所の将来的な方向性についての意見

### チェックポイント

令和7年2月に出された「栗石診療所の価値を発見する評価」報告書の中で、診療所の利用者に、地域医療の充実と診療所サービスの向上を目指すアンケートを実施しました。具体的な要望として・医師の増員・診療科の拡充・待ち時間の改善などが挙げられていました。

## 柱5

地域脱炭素と安心安全なまちづくりの推進

■地域脱炭素の推進  
■防犯・安全対策の推進  
■公共施設の計画的更新・長寿命化

### 注目事業

事業系空き家の解体

鶯宿地区の景観確保のため、地区内の空き旅館1件の土地建物を町が取得して取り壊しました。跡地は多目的広場として活用する予定です。

着手前



着手後



### チェックポイント

空き家解体には高額な費用がかかりますので、解体費用に補助制度の導入を求める一般質問をした議員もいましたが、現在のところ補助制度はありません。

## ギカイの目線

第三次栗石町総合計画後期基本計画の全編は町ホームページに掲載しています。



### 第三次栗石町総合計画 後期基本計画 2024~2027



令和6年3月  
栗石町

現在、第三次栗石町総合計画は令和6年度から令和9年度までの後期基本計画に入っています。これは、まちの将来像である「みんながつくる未来になぐ、ふるさととすくいし」を実現するための基本的な方向性について定められた後期4年間の計画で、町民と行政が一体となって総合的にまちづくりを推進するための指針となるものです。

議会は、町のさまざまな事業、計画、予算、条例を審議して決定します。また、決定された事項について、決定通りに執行されているかを監視する大事な役割を担っています。今後も町民の代表として皆様の声を聞き町に届けるとともに、今年度の重点事業を注視していきます。



## 町民の生の声

第三次栗石町総合計画について  
お聞きしました

**質問**…町が行う事業への感想と議会へのご要望をお聞きます。

**菅原** すがわら  
**紋子さん** あやこ (44歳 中沼)



今、農業が注目されていると思います。お米の価格が上がったからと言っ

て、生産者が増えるわけでもなく、むしろ減っていく中で、町としてのどのような方向性で取り組み支援していくのかとても気になります。栗石の景観を維持し残せるよう農業という分野で協力していければと思っています。

**中川** なかがわ  
**由希恵さん** ゆきえ (43歳 五区)



町内にかかりつけ医がいてくれることは大変ありがたいです。心強い

す。町民や患者のための改善ももちろんですが、お医者さんや看護師さんが安心して働ける環境を望みます。そして、健診や生活指導等で予防に力を入れていただきたいです。

**下黒沢** しもくろさわ  
**朝光さん** ともみつ (38歳 黒沢)



農業者やそれに関わる人口の減少に対応して人材確保への対応は重要です。

中長期的に人材育成が必要なので少しでも早く・長く行う必要性があります。

議員は重要な仕事ですが、その必要性や実績が伝わりにくいです。議会だよりなど広報はしていますが、他にも知れる機会を増やしてほしいです。

**千葉** ちば  
**麻由さん** まゆ (43歳 橋場)



働き者が多いのにメタバが多い町なのが意外です。病

ないような「予防」から、病気にかかっても安心して暮らすことのできる「かかりつけ医」の存在は、大切だと思います。

議員は町民の代表として活発に議論・討論が行われ、より良い町になっていくことを望みます。

**細川** ほそかわ  
**梨良さん** りら (44歳 籬野)



住宅環境の支援に年齢制限が39歳なのはどうかと感じました。もう少し引き上げてほしいかと思っています。

スクールバスのバス停、通学路の街灯、小学生も安心して利用できる歩道が確保されているかどうかも含めて整備していただきたいです。

**松ノ木** まつきのき  
**奈々子さん** ななこ (55歳 上和野)



小さい頃から慣れ親しんだ施設(温泉やプール)の老朽化が進み、経

営難もあり悲しい話ばかり聞くので鶯宿地区が整備されていくのはうれしいです。人の集まる場所になってほしいです。

議会だよりをもっとわかりやすい言葉、写真などつけて子どもと一緒に見られるものがいいです。

**松原** まつばら  
**永樹さん** えいき (51歳 五区)



有害鳥獣被害対策は農業被害だけでなく住民の安全に関わる大事な事業だと思

います。免許取得や銃などの購入には補助があるようですが、維持管理に関わる費用や活動時間の拘束など、本業を犠牲にして活動していることも多いと思うのでさらなる支援が必要だと思います。

6月議会の定例会で、農業に関しての質問がなかったのは非常に残念でした。

# 条例の制定、財産取得案などを可決

## ● 条例の制定 ● ● 栗石診療所医療機器購入 ● ● 栗石町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例 ●

令和7年6月定例会は、6月5日から6月13日までの9日間の会期で行われました。

本定例会では、報告2件、承認3件、条例の一部改正6件、補正予算2件、その他5件を審議しました。

一般質問は、8人の議員が登壇し、町民のために適切な町政運営が行われているか、町当局の考えをたどしました。



6月定例会の審議状況の動画はこちら

### 令和6年度補正予算

会計名	補正後予算額 (補正予算額)
一般会計(第10号)	116億1,253万3千円 (1億1,267万5千円減)

### 令和7年度補正予算

会計名	補正後予算額 (補正予算額)
一般会計(第1号)	109億4,419万3千円 (1億3,419万3千円増)
栗石診療所特別会計(第1号)	4億7,210万4千円 (64万6千円増)

#### 主な補正予算

#### 観光政策推進事業

○ 鶯宿温泉開発株式会社運営費補助金 564万7千円

令和6年度に鶯宿温泉(杉の根源泉)の源泉ポンプの故障が原因で、温泉供給が止まり応急処置をした。この時点で管の一部に破損が見られ、温泉の安定供給を継続することが不可能であることから、代替源泉を掘削する経費に対する補助金(町の持ち株分38・6%)を計上する。

#### ○ 玄武温泉湯設備改修工事補助金 225万5千円

令和6年度末にポンプが停止し、令



更新により安定した給湯量を目指す  
玄武温泉のポンプ

和7年4月に更新工事が実施された。玄武温泉組合が行ったポンプ更新に係る経費に2分の1を補助する。

## 町民憩の家鶯宿集会所運営管理事業

○天井等改修工事費

323万1千円

施設の浴室天井の吊り金具が腐食し女性用風呂の天井部材が落下した。利用者の安全確保のために改修工事を行う。また、男性用風呂においても劣化が進んでいることから一体的に改修を行う。



天井が落下した町民憩の家の風呂

## 栗石銀河ステーション管理運営事業

○街灯LED化業務委託料

195万8千円

令和7年度、街灯の経年劣化による電球の玉切れを確認した。現在街灯に使用されている水銀ランプ等の生産終了に伴い、照明設備をLED化するための業務を委託する。



LED化する銀河ステーションの街路灯

## 鶯宿温泉スポーツエリア拠点施設管理運営事業

○鶯宿温泉スポーツセンター高圧区分開閉器更新工事費

令和7年4月に発生した落雷により高圧区分開閉器等が故障した。再度同様の箇所に異常が発生した場合、周辺一帯が停電する恐れがあるため、区分開閉器及び地絡継電器の早急な交換が必要となり工事を行う。

## こころが変わる

### 栗石町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律により、満3歳未満で保育所などに通っていない子どもを育てて

いる家庭が、就労要件を問わず柔軟に利用できる「こども誰でも通園制度」が創設された。令和8年度からは全自治体で実施することとなり、条例を新たに制定する。

## 主な質疑

**Q** 【徳田議員】栗石町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の中に事業者の職員は、できる限り児童福祉事業の理論及び実際について訓練を受けた者でなければならぬとあるが、このできる

限りとはどのような意味か。児童福祉事業の理論及び実際について訓練を受けた者でなくても良いとの解釈でいいか。

**A** 【こども課長】この事業に従事する職員は専門的な知識や技能を有しているなど、すでに訓練を受けている人材を採用すべきだが、人材不足を考慮し訓練を受けていない者を採用し、後に研修を受けるなどの対応も可能という解釈で捉えている。

**Q** 【横手議員】国際交流推進事業は大変良い事業なので、できるだけ多くの生徒に参加してもらいたい。2年に1回となると、参加できる

生徒数は実質減ることになる。8名の参加人数を予定しているが、9名などの参加希望者になった場合、もう一度補正予算を組む考えは。

**A** 【教育次長】教育委員会としても毎年度継続をして、生徒を一人でも多く派遣したい思いは同じ。航空運賃が高くなっており、財政的な事情もあるので9名の参加人数は厳しいと思うが、様々な工夫しながら、一人でも多くの生徒が渡航できるように努めていく。



日本文化に触れる生徒たち

**Q** 【岩持議員】町民憩の家鶯宿集会所の今後をどのように考えているか。町民の意見を踏まえて判断する時期ではないか。

**A** 【観光商工課長】修繕計画として、公共施設の個別計画で毎年見直ししながら、修繕・維持している。新規建て替えは現状ではまだ検討も行っていないので修繕計画を遂行しながら維持していく考えだ。



## 財産の取得

雫石診療所医療機器購入（一般X線撮影間接交換フラットパネルディスプレイ（以下FPRD）装置）

取得予定価格 1133万円

この機器は四肢等、小部位のX線撮影又は病棟撮影を行う場合の読み取り装置である。既存機器は耐用年数が8年だが取得から15年が経過している。画像末端が欠損する等、診療に支障をきたす恐れがあるため機器を更新し、医療体制の充実に取り組む。



医療体制充実のため機器を更新

## 第72回岩手地区議会議員大会

岩手地区議会議長会（会長…幅秀哉 雫石町議会議長）主催の第72回岩手地区議会議員大会が7月4日、葛巻町で開催されました。この大会は雫石町、葛巻町、岩手町の議員が一堂に会し、共通する地域課題の解決に向け、国及び県に対する要望事項を決議するため開催しています。今後、関係機関に対し行う要望項目は次のとおりです。

- ① 広域的な観点からの道路整備促進について
- ② 地域振興の観点からの道路整備促進について
- ③ 県立高等学校の存続と魅力ある学校づくりについて
- ④ 農業振興対策について
- ⑤ 林業振興対策について
- ⑥ 人口減少問題の解決に向けた振興策への支援について
- ⑦ 空き家対策の支援について
- ⑧ テレビ共同受信施設の施設更新に対する財政支援制度の創設について
- ⑨ 再生可能エネルギーの利用推進について



葛巻町役場庁舎で開催された議員大会



議案説明する堂前議員

## 議会はインターネットでもオンライン視聴できます

次の9月定例会は9月3日（水）午前10時開会予定です。

インターネットでオンライン視聴もできます。

雫石町役場のホームページまたは、下記アドレスからご覧ください。

公開用 URL

<http://smart.discussvision.net/smart/shizukuishi/>



令和 7 年第 3 回雫石町議会定例会 | 議決結果等一覧

会期：6月5日（木）～6月13日（金）

議案等 番 号	件 名	高橋 公史	小笠原百 合亭	畠山 操	金子 一男	坂井 尚樹	徳田 幸男	岡本 忠美	幅 秀哉	堂前 義信	横手 寿明	加藤 眞純	杉澤 敏明	西田 征洋	山崎留 美子	議決結果
承認 第 1 号	雫石町税条例の一部を改正する条例の専決 処分に關し承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	承認
承認 第 3 号	令和 6 年度雫石町一般会計補正予算（第 10 号）の専決処分に關し承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	承認
議案 第 7 号	令和 7 年度雫石町一般会計補正予算（第 1 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	可決
議案 第 12 号	雫石町総合運動公園等施設照明設備 LED 化業務委託の請負契約の締結に關し議決を 求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	可決

○・・・賛成、●…反対 ※幅議長は採決には加わりません。

★その他の承認、議案については、全議員が賛成しました。



4月からXで情報発信中

# SNS はじめました

町議会では情報発信の強化を図ることを目的にX(旧ツイッター)を4月からはじめました。ふだんの議員活動や、議場以外での議会活動などを紹介しています。

駆け出しですが、今後ともさまざま投稿していきたいと考えていますので、ぜひご覧ください。



URL [https://x.com/shizuku\\_gikai](https://x.com/shizuku_gikai)

ここが  
聞きたい

# 一般質問

町政を問う

8 議員が質問

一般質問は、議員が広く町政に関し報告や説明を求めたり、疑問をただしたりするものです。定例会ごとに実施されており、質問順は抽選で決定しています。

10  
ページ

DMO としてのこれまでの活動は

質問者／おがさわら ゆりこ 議員  
小笠原百合子

10  
ページ

危険河川への対応は

質問者／にしだ まさひろ 議員  
西田征洋

12  
ページ

新設されたこども家庭センターの役割は

質問者／さかい なおき 議員  
坂井尚樹

12  
ページ

変更になった旧上長山小学校校利活用は

質問者／やまざき るみこ 議員  
山崎留美子

**Q** DMO(観光地域づくり法人)のこれまでの活動と、今後の課題、取り組みは。  
**A** プレゼントキャンペーンやサイクリングガイド要請、タフシープラン等を実施した。今後のニーズを把握し、どう分析するかが難しい。具体的な取り組みとして、しずくいし観光協会の専門委員会を活性化し個別課題の検討にあたり、LINEを活用した情報伝達体制の強化、情報発信に関する意見交換会を予定している。

**町長** 鶯宿温泉泊まつて  
キャンペーン等を実施

DMOとしてのこれ  
までの活動は

質問者／おがさわら ゆりこ 議員  
小笠原百合子

生理用品の配備は安心して学べる環境づくりに役立ちます



**Q** 危険河川の一つ、長山極楽野地内の沢がヒューム管の容量不足により水が溢れている場所がある。今年度中の整備計画は。  
**A** この河川については、住民から倒木等による災害の懸念が寄せられ、現地確認のうえ倒木を撤去したほか、今後は横断管きょうだんかん周辺や河川沿いの、のり面保護等を実施する。過去の大雨時の冠水は確認されていないことから、現状施設の補修や適切な維持管理に努めていく。

**町長** 倒木除去等を実施  
し維持管理に努める

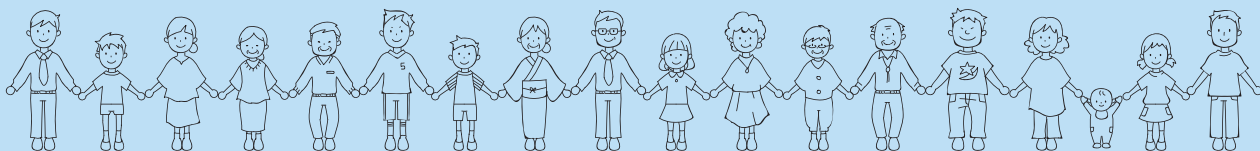
危険河川への  
対応は

質問者／にしだ まさひろ 議員  
西田征洋

危険河川への対応は地元民の声をよく聞いて







## 12 ページ 出生数が改善された要因は

質問者／とく た ゆき お 議員  
徳田幸男

## 14 ページ こども家庭センター設置の取り組みは

質問者／かね こ かず お 議員  
金子一男

## 14 ページ 小規模企業振興条例が制定されない理由は

質問者／どうぜんよしのが 議員  
堂前義信

## 14 ページ 小学校で複式学級が導入される基準は

質問者／はたけやま みさお 議員  
畠山 操

### 少子化に対する町の考えは

**Q** 今後の学校のあり方について、地域や保護者との情報共有や意見交換をどう進めるか。

**A** 各学校に地域住民や保護者、学校の教職員等で学校運営協議会を設置しており、まずは各小学校の学校運営協議会で情報共有や意見交換を進めていく。

### 学校における生理用品の配布状況は

**Q** 各小中学校の生理用品配布状況は。

**A** 保健室に生理用品を常備し配布を行っている。トイレに設置する考えもあるが、今後も保健室に常備し、それぞれが抱える悩みや家族状況等についても把握、適切に対応し子どもたちが安心して生活を送れるよう引き続き取り組んでいく。



好評だった、プレゼントキャンペーン

**Q** 国の補助を活用した、危険河川の防災インフラ整備の検討は。

**A** 国の補助対象外のため補修工法や事業費を考慮し、財政担当と協議し効率的な財源を活用し取り組んでいく。



適正管理が望まれる当該横断管渠

### 新設された参事の担当業務は

**Q** 新設された参事の職は何を担当するか。また、町職員規則に設置規定はあるか。

**A** 参事は、主に内部統制制度の整備や財務事務の調査・企画・立案を担う。町職員規則にも参事の職を設置する改正を行っている。

子育てに関する悩みや心配事の相談はこども家庭センターへ

質問者／坂井尚樹 議員



新設されたこども家庭センターの役割は

町長 子育て家庭向けに相談支援体制を整えている

Q 子どもの発達状態などあらゆる課題に対応することも家庭センターの役割と体制は。

A 出産前から子育て期まで切れ目ない支援を目的とし、こども課の社会福祉士1名を総括支援員、健康推進課の保健師2名をこども家庭センターに兼務とし、子育て家庭向けに相談支援体制を整えている。

Q 様々な分野に渡る支援体制が必要だが、各担当課との連携は。

旧上長山小の利活用、最初に地域の声を丁寧に収集する必要があった

質問者／山崎留美子 議員



変更になった旧上長山小学校利活用は

町長 一部の利活用は試験的利活用に変更

Q 旧上長山小学校利活用の方向性が試験的利活用に変わったのはなぜか。

A 改修にかかる費用が高額になるため。今後、施設の改修は全体の利活用内容に合わせて実施する。また、施設の一部を利活用する場合には試験的に貸し付ける方針に変更した。

Q 利活用計画策定後に公募をする予定だが、令和3年度より募集方法を随時募集に変更した理由は。

出生数の増加、施策の効果か

質問者／徳田幸男 議員



出生数が改善された要因は

町長 子育て世代への支援の拡充と捉えている

Q 令和3年度から減少していた出生数が、令和6年度に改善された要因をどのように分析しているか。

A 令和3年度の60人から、令和4年度は51人、令和5年度は45人と減少していたが、令和6年度は62人に改善された。特に子育て世代への支援の拡充を進めてきたことが実績につながったと捉えている。

安全対策に関するガイドラインの作成は



**A** 発達段階において各課の連携による取り組みを行い、支援体制を構築し、きめ細やかな支援につなげている。



健康センター内にあるこども家庭センター

## 栗石高校の支援事業は

**Q** 栗石高等学校存続対策事業補助金の内訳は。

**A** 入学奨励金141万1,167円、教科書購入費53万4,401円、他市町からの通学者への交通費136万7,486円、給食提供費の半額88万9,400円となっている。

**A** 随時募集の理由は、募集期限を設けず活用希望者に募集要項に基づき事前協議を経て申請、審査会により活用優先交渉権者を決定するため。公募の性質を変更したのではない。

**Q** 契約時、浄化槽の大きさに関する説明が不足していたのでは。

**A** 現在の利用方法での使用水量であれば、問題ない旨を確認している。契約時は、使用水量も見込めなく契約時の浄化槽の大きさに関する説明は適切に行った。



試験的利活用された学校レストラン

**Q** 市街地にクマが出没した際に自治体の判断で銃猟を可能にする改正鳥獣保護管理法が成立したが、安全対策に関するガイドラインの作成は。

**A** 国から公表されるガイドラインと都道府県・市町村説明会の内容を踏まえ、関係機関と調整を図りながら、対応マニュアルの作成を進める。

## 不法侵入者対策は

**Q** 本年度から、各小中学校に防犯カメラが取り付けられる予定であるが、外部からの不法侵入者に対する対策は万全か。

**A** 各小中学校に防犯カメラ・緊急通報などの防犯システムを導入し、不審者の侵入対策をする予定である。

現在、各小中学校で作成した安全指導計画に基づき非難訓練を行っているほか、「緊急時対応要領」や「危機管理マニュアル」も策定して不審者侵入に対する対策に万全を期している。



急がれる学校への不法侵入者対策

気軽に来て困りごとや相談など子どもと親の居場所づくりが必要だ

質問者／金子一男議員



## こども家庭センター 設置の取り組みは

**町長** 母子保健と児童福祉を一体的に運営する

**Q** 子育て中の家庭等に関する総合的な相談体制はどうなっているか。

**A** 母子保健と児童福祉の機能を維持したうえで、すべての妊産婦・子育て世帯・子どもたちへ一体的に相談支援を行うことを目的としており、母子保健業務及び児童福祉業務に知識・経験を持つ社会福祉士、保健師を配置し相談体制を整えている。

**Q** 子どもの意見を配慮した支援計画が必要では。

町内の中小企業経営を支援してもっと活気ある町になるといいなあ

質問者／堂前義信議員



## 小規模企業振興条例 が制定されない理由は

**町長** 商工業振興行動計画に時間を要したため

**Q** 町内の中小企業が支援を受けられる小規模企業振興条例を制定する時期は。

**A** 令和6年度中の制定を目指して準備を進めていたが、関連する「商工業振興行動計画」の見直しに時間を要するため、条例制定の時期を令和9年度策定予定の次期総合計画に合わせて進める。

地域おこし協力隊への支援の取り組み状況は

小学1年生から複式学級になるのは1・2年生8人以下の場合です

質問者／畠山操議員



## 小学校で複式学級 が導入される基準は

**教育長** 引き続き2学年が16人以下となった場合

**Q** 今年度御明神小学校の1・2年生は合計が16人だが、来年度から複式学級になるのか。

**A** 来年度は2・3年生の合計が16人なので複式学級が見込まれる。

**Q** 複式学級の見込みが出た際の取り組みは。

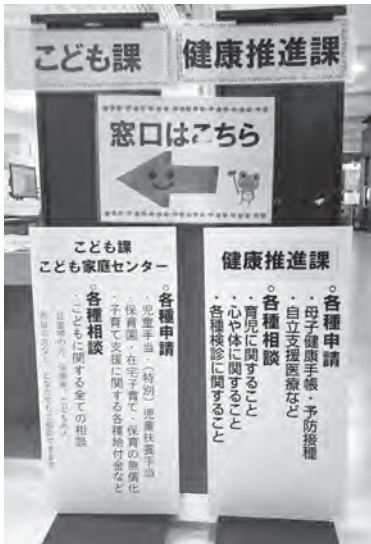
**A** 複式学級は教育の質を維持し効率的な学校経営を行うための一つの手段である。児童にとって効果的で充実した教育環境



**A** 町こども家庭センターの役割の一つとして、支援の必要性が高い妊産婦や子育て家庭の課題を解決するためのサポートプラン作成がある。これは行政と支援を必要とする対象者が一緒に考えて作成するが、妊産婦や保護者だけでなく子どもの意見も確認しながら、皆が納得して取り組めるプランとする。

**Q** 子どもとその家庭及び妊産婦等が、自主的に活用できる情報提供の必要があると思うがその取り組みは。

**A** 子育て支援に関する情報は、「しずくいし子育て支援ガイドブック」において子育てに関する各種支援や相談事に関する窓口を掲載している。



町診療所に設置されたこども家庭センター

**Q** 地域おこし協力隊の任期後の定住・起業の状況と課題は。

**A** これまでに27人の協力隊を受け入れ、そのうち7人が町に定住、3人が起業した。定住率は約33%、起業率は約11%で、全国平均と比べるとやや低い状況。定住や起業が進まない理由としては、「もともと定住する意向がなかった」「町内での就職・起業が難しい」といった要因が挙げられる。

**中学校部活動の地域移行の取り組みは**

**Q** 中学校部活動の地域移行への取り組み状況と課題は。

**A** アンケート調査や関係者による検討委員会を通じて現状把握と意見交換を行い、地域移行を進める計画と工程表を策定する。今後は指導者や活動費の確保、送迎の負担、役割分担の難しさなどの課題を共有しながら、地域全体での取り組みを進める。



どうなる部活の地域移行  
(今年の地区中総体バレー)

を整えていく。

**町公式ユーチューブの活用は**

**Q** 観光客誘客、移住促進など対外的なものの以外に、ゴミの分別方法、山菜採りのマナーなど啓発活動も動画制作しては。

**A** 有効な手段ととらえているが、専門的なノウハウや人材、機材が不足しているため動画制作は困難である。



ユーチューブは町の情報発信に有効なコンテンツ

## 総務産業常任委員会

[徳田幸男委員長]

調査  
1

### 空き家対策 空き家の現状

6月10日、地域整備課より、空き家の直近の状況について聞き取り調査しました。住居系空き家260件、事業系空き家14件を把握しており、このうち特定空き家は6件とのことでした。空き家解消に向けた取り組みとして、所有者や管理者に対し法律に基づいた指導、勧告等の措置を行い、適切な管理や危険箇所の解消をしていくとのことでした。



町でも年々増加する空き家

調査  
2

### ポンプ故障 戸沢第一揚水機場

6月10日、農林課より、戸沢第一揚水機場第2ポンプ故障の状況について聞き取り調査しました。代かき期は第1、第2ポンプ2台運転でないと所要水量が足りず、第二揚水機場から先へは水を送れないことから水稻作付ができなくなったとのことでした。今後の取り組みとして、本年度水稻作付できなかった農家に対し、大豆等畑作物へ転作希望する場合は交付金を含め、なるべく有利な形で所得を得られるよう制度を理解していただく必要があるため、細目書変更希望の方には説明会等を予定しているとのことでした。



ポンプが故障した戸沢第一揚水機場

## 教育民生常任委員会

[堂前義信委員長]

調査  
1

### 各スポーツ施設運営 令和6年度スポーツ合宿の 利用実績

6月10日、生涯文化スポーツ課より、町内スポーツ施設の利用実績について説明を受けました。令和5年度の利用実績延べ人数1,307名に対し、令和6年度は2,991名であるため前年度より228.8%の増加であるとのことです。

特にアーチェリーセンターと県営屋内温水プールの施設利用



悪天候でも屋内で練習できるセンター

が増えていると報告を受けました。

調査  
2

### コロナワクチン接種 有料化後の予防接種状況

6月10日、雫石診療所より、ワクチン予防接種状況について聞き取り調査をしました。令和6年4月からコロナワクチン予防接種が有料となり、町内では満65歳以上の者、60歳から65歳未満の者で身体障害者手帳一級保持者について自己負担3,500円で接種をできます。令和6年度の接種者は241名で令和5年度と比較して、3,056名減っていました。なお、令和6年度からはワクチン2種類を使用しているとの説明を受けました。



病状悪化を軽減するワクチン接種



## 広報広聴常任委員会

[坂井尚樹委員長]

### 視察対応 宮城県大衡村議会 広報広聴常任委員会来町

5月22日、宮城県大衡村議会広報広聴常任委員会委員6名、事務局1名が来町。「議会だより」の編集方針や特集記事の選定方法、紙面づくりの工夫点などについて活発な意見交換を行いました。



視察に訪れた大衡村議会

### 公式 SNS「X（旧ツイッター）」開始

雫石町議会の情報発信を強化し、関心を持っていただくため、4月17日から雫石町議会公式 SNS「X（旧ツイッター）」を始めました。雫石町議会に関する様々な情報を発信していきます。ぜひご覧ください。

○令和7年4月9日、15日、17日

議会だより 133 号編集会議を開催しました。

○令和7年4月24日

議会だより 133 号発行

○令和7年6月5日

議会だより 134 号の編集日程及び閉会中の継続調査について協議しました。

## 議会運営委員会

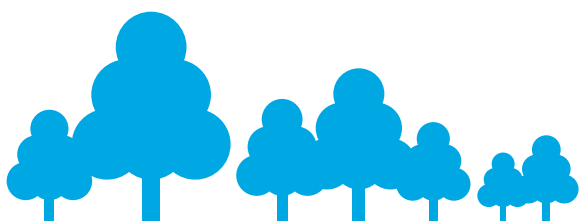
[横手寿明委員長]

### 視察対応 岩手町議会 議会活性化に関する調査特別委員会 来町

5月15日、岩手町議会の議会活性化に関する調査特別委員会委員会16名と事務局2名が来町しました。幅秀哉議長、山崎留美子副議長及び横手寿明議会運営委員長が対応しました。「議会改革」をテーマとした視察で、議会基本条例と議会モニター制度の運用など、先進事例調査として訪れたもので、これまでの雫石町議会の取り組み、成果や課題を示し、今後の議会改革についての課題なども情報共有しました。



議会改革に係る様々な取り組みを説明





さ さ き のりか  
佐々木 賀香さん (18歳・セツ森)

## 心癒す、雫石の大自然

雫石町では、春には桜が咲き、夏には緑が生い茂り、秋には紅葉がみられ、冬には雪景色がみられるといった四季折々の風景を町全体から見ることができ、季節ごとのイベントも楽しむことができる。そんな自然の美しさが、雫石の宝物だと思います。



せ が わ しげお  
瀬川 繁雄さん (73歳・元御所)

## 山菜、キノコの宝庫 雫石

子どもの頃から山菜、キノコ採りに父と一緒に山に入っていました。父が他界してからは、友人と近くの山へ山菜やキノコ採りに行き、たくさんの山の恵みの恩恵を受け無人販売所などで販売しています。このような自然豊かな雫石がいつまでも続いてほしいと思います。



皆さんの声を聞きました

議員が町内を歩いて  
皆さんの声を聴く VOICE シリーズ。



なかむら たかのり  
中村 貴憲さん (54歳・上町二)

## 職人の街雫石

修行先の仙台市からUターンして感じるのは、雫石は昔から建設業で腕利きの職人さんが多いということです。町外に出ると雫石の職人さんは仕事も丁寧でしっかり仕上げていると再認識します。本人たちがそれを自覚しているか分かりませんが、私はその職人さんたちが雫石の宝だと思っています。



まつ の き あおい  
松ノ木 葵さん (30歳・上和野)

## 花卉部会の輪 指導者のあたたかさ

一昨年から指導者の水本さんに応援され、リンドウを始めました。わからないことや手が回らず困っていたりすると指導者や先輩方がやさしく教えてくれたり、手伝いに来てくれたりで花農家の繋がりのすごさを知り、これこそ大切な宝だと思います。大変なことも多いですが始めて良かったと思いました。





在京雫石町友会会員 高畑 昭四郎さん

## 議会だより「ふるさとへの便り」100回達成！ 町議会関係者に感謝！

私は高校卒業まで故郷雫石で生活しておりました。恩師矢羽々先生の導きにより高校時代の夏季は岩手山駒ヶ岳を中心に毎週のように山に登り、冬は友人と国民休暇村指定前の網張でスキーを楽しんでいました。ふるさとの山々をこよなく愛した青春時代でした。

さて本題ですが議会だより「ふるさとへの便り」のコーナーにつきまして町議会関係者及び町民の皆様には大変感謝申しあげます。我々故郷を離れて生活している者にとって「議会だより」への投稿を通じて、ふるさとへの思いを書いたり、話したり、ふるさとへ感謝をする機会をいただき大変ありがたく思っております。この企画は平成12年に議会の米田武美様の企画で始まり、記念すべき第一回は当時の中嶋重美会長でした。それ以来25年続いて今回100回目を迎えたことは大変嬉しく有り難いことであり、雫石町友会の財産ともなっております。寄稿を通じて、まずは自分の歩んだ歴史を振り返り感謝することで疎遠になっている恩人知人との再会や、消息が判明等ありがたいことが数多くありました。また会の活動として毎年一回は東京で交流会を実施しており、故郷雫石町からは、町長、議会議長様をはじめ議員や町職員及び関係者の皆様にご出席いただいております。故郷の最新の状況や様子を聞かせていただき、大変満足した貴重な時間を過ごすことができて感謝しております。

会の発足当初から会員情報の入手は主に町内の中学高校の同期会や卒業名簿からでした。やがて個人情報重視される時代になってからは情報が得られずに会員の増加に至らずにおり、議員の皆様や町民の皆様からのご紹介が支えとなっています。昭和30~40年代に故郷を離れ故郷が大好きで故郷に思い入れの強い会員の方が大勢おりましたが高齢化で参加が難しくなっています。しかし現在90才になっても元気に出席している会員も数名おります。こうした厳しい環境の中ですがイベント等で新しい仲間との出会いもあります。まだまだ町外で活躍されている人は大勢いると思います。町民の皆様のご親戚、知人等、町外で生活している方をご紹介いただければ大変ありがたいと思っています。(情報をお持ちの方は議会事務局までお知らせください)

私は雫石町の美しい自然や温泉が大好きです。私が育った頃は交通の便がなく登山の帰りくらいしか入浴できなかった温泉が今は自由に楽しめる環境がととても羨ましいです。これからも雫石町の美しい自然の継続と町民の皆様のご多幸を祈念致します。

昭和22年八区行政区生まれ・屋号三蔵竈、上長山小学校(西寄内校舎)―西山中学校―盛岡商業高校―三菱銀行(現三菱UFJ銀行)―岩手県人連合会広報部長、現在在京雫石町友会会長、雫石町観光大使。船橋市在住。



2024 町友会総会ご来賓の皆様と（前列右から5番目が筆者）

# 雫石町へようこそ

＼ ご縁があり、雫石町民になった ／

あしくほ まさと  
芦久保 真人さん (47 歳) | セツ森・丸谷地 | ※岩手県久慈市出身

Q お二人の馴れ初めは？

A 安比高原で働いているときに同じ部署にいました。

Q 雫石町に暮らしてみているいかがですか？

A 四季の移り変わりが直に感じられ、自然を満喫するには最適なところ。盛岡も近いためとても住みやすいです。

Q 町へ望むことは？

A 子育て支援の拡充。給食費・学童保育が無料になったら最高。



家族でセツ森全部の山を制覇  
左から本人 芦久保 真人さん 次男 冬弥さん (6 歳)  
妻 幸恵さん (43 歳) 長男 溪吾さん (9 歳)

## なかよしシリーズ<sup>29</sup>

今月の  
表紙

写真左から 希歩さん  
瑠杏さん  
友彩さん



たきざわ まさと よしか  
滝沢 真人さん、良香さんのお子さん  
なかよし 3 姉妹です。

将来の夢は何ですか？

長女 希歩さん (13 歳) : 保育士  
次女 友彩さん (12 歳) : 美容師  
三女 瑠杏さん (11 歳) : プロバスケットボール選手

## 情報公開

### ●議長交際費執行状況

【議長交際費とは】 【議長交際費内訳 (4 月～6 月)】

議長等が議会を代表し、外部との交渉、情報収集、町政協力者への謝意を表すために係る経費で、会費や香典などです。

月	葬祭費		お祝い、会費	
4 月	0 件	0 円	3 件	28,000 円
5 月	0 件	0 円	4 件	18,000 円
6 月	1 件	20,000 円	2 件	19,000 円
合計	1 件	20,000 円	9 件	65,000 円

※議会の動きは HP に掲載しています。

## ■編集デスク

早いものでこの議会だよりが発行されるころには、議員の任期も折り返し地点となります。常任委員会も改選されますので、現体制での発行は今号で最後になります。

私は LINE グループや X (旧ツイッター) など SNS を活用して議会の動きや議員活動を報告していますが、議会もようやく X を使った情報発信を始めました。今号では議会の X のことを紹介していますので、フォローをしていただき、情報をキャッチしていただけるよう、よろしくお願いします。

(広報広聴常任委員会副委員長 畠山 操)

発行責任者(議長)／幅 秀哉  
編集委員長／坂井尚樹  
副委員長／畠山 操

編集委員／岡本忠美・徳田幸男  
金子一男・高橋公史  
小笠原百合子